

あこがれのたより



発行責任者
校長 堤 敏博

【校長室より】

『五高生の飛躍を見せた高総体』

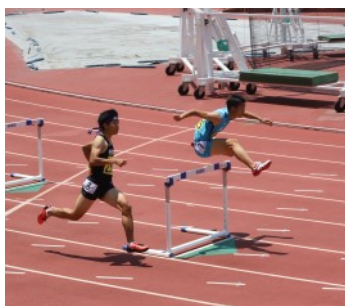
校長 堤 敏博

「限界突破 轟け感動」を大会スローガンとした平成30年度長崎県高校総体が6月1日の開会式を皮切りに6月5日までの間、開催されました。佐世保市総合グラウンド陸上競技場で行われた開会式では、ソフトテニス部男女、バレーボール部男女、サッカー部の皆さんが、躍動感と一体感のある見事な行進をみせ、本校の意気と力を高らかに示してくれました。また、各競技会場では、自らとチームの可能性を信じ、ベストを尽くして奮闘する姿を目の当たりにし、感動の連続でした。

なかでも、陸上部は、男女400mハードル、女子砲丸投げと円盤投げの優勝をはじめ、北九州大会に33名の選手が進出し、北九州大会では、男子400mハードルの優勝をはじめ、女子1000mハードルでは県高校新、大会新の記録で準優勝、女子砲丸投げ3位の他、女子400mハードル、女子円盤投げ、女子砲丸投げ、男子1600mリレーで入賞し、全国高校総体（インターハイ）に7種目12名が出場を果たしました。柔道部は男子が団体3位、個人で優勝1名、2位3名、3位1名、女子は団体準優勝、個人で優勝1名、3位4名と健闘し、男子81kg級と女子63kg級でインターハイ出場を決めました。また、女子団体と男女合わせて個人5名が九州大会に出場し、女子個人63kg級で準優勝、男子個人73kg級で3位を獲得しました。各会場でも、これまで勝つことのできなかった相手に果敢に立ち向かい、劇的な勝利を収めることができた試合も散見され、五高生の勝負強さを実感するとともに頼もしさを感じました。

高総体期間中に学校の残った生徒の皆さんは、お濠の清掃など校内の環境整備に力を尽くしてくれました。特に野球部の皆さんは、胸まで泥水に浸かりながら内堀の枯れ草や雑草を懸命に取り除いてくれたことで、蓮の花が一面に咲く美しいお濠が蘇りました。

高総体が終わり、新たなチームづくりや3年生は進路実現を目標とした新たなスタートを切る時期に入ります。いずれにしても、互いに切磋琢磨しつつ、支え合うチームワークが大切になります。互いに率直に意見を交わしつつ、知恵と工夫を出し合っ、高め合うことができる関係づくりを進めてほしいと思います。今後の、五高生の更なる飛躍を期待しています。



五島から世界へ！

U20世界陸上 日本代表に選出**スポーツコース3年 後藤 颯汰**

7月10日(火)から15日(日)までフィンランドで行われる世界選手権の400mハードルと4×400mリレーに日本代表として出場します。初めての世界大会で日の丸を背負うことはとても不安ですが、お世話になった方々への感謝と大舞台に立てる事の喜びをかみしめて、日本に貢献すること、そしてインターハイにもつながるように走りしたいと思います。応援よろしくお願いします。

**お濠の清掃 6/1 (金)**

6月1日(金)、お濠の清掃を行いました。これは、貴重な文化財でもある石田城址に対する美化意識を高めること、学校施設を使わせていただいていることに感謝の気持ちを持つこと、また、高校総体参加選手を清らかな環境で迎えることを目的に毎年実施されています。

生徒たちは選手団を港で見送った後、それぞれの場所の清掃活動に熱心に取り組みました。野球部の生徒たちは防水具を身に着けてお濠の中へ入り、外来種の植物を丁寧に取り除いてくれました。今年もきれいな蓮の花が咲き、生徒や観光客を楽しませてくれることでしょう。皆さん、お疲れさまでした。

**新生徒会役員選挙**

6月12日(火)、新しい生徒会役員を決める生徒会役員選挙がおこなわれました。今年度も、昨年度と同様、全ての役職で定員と同数の立候補者となったため、信任投票となりました。立会演説会では、候補者は各自の想いを熱心に語り、生徒たちも真剣な眼差しで聞いていました。放課後には1・2年生の選挙管理委員による開票作業がおこなわれ、全ての候補者が信任されました。6月19日(火)におこなわれた生徒会役員任命式で新生徒会長の中村竜也君は「五高を卒業するときに、五高で良かったと思ってもらえるよう、一生懸命頑張ります」と決意を語りました。生徒会の構成員は全校生徒です。その代表が生徒会役員です。新会長の中村君が語った「五高で良かった」と思える学校にするために、全校生徒と共に生徒会活動に取り組んで欲しいです。

【新生徒会役員】

会長：中村 竜也(2-1)
副会長：山田 尚久(2-3)
：泉 理菜(2-1)
議長：内海 伶美(2-1)
副議長：野口 太瑠(1-1)

バラモンキングボランティア

本年度も6月17日(日)に五島長崎国際トライアスロン大会が行われました。市役所から五島高校への協力要請があり、本校からは生徒・教員あわせて203名がボランティアとして参加しました。担当業務は、参加者のバック返却や参加者のDJの補助やメダル・タオルなどのプレゼント、ゴール地点での飲食物配布などでした。それぞれの場所でボランティア参加者はさわやかにテキパキと活動し、競技参加者の方々を全力でサポートしました。積極的に参加していただき、本当にありがとうございました。

**【第71回 全国高校総体 北九州地区予選大会】**

男子400mH 第1位 後藤 颯汰
女子100mH 第2位 山口愛音(大会新記録)
女子400mH 第6位 山口愛音
女子100m 第5位 平田莉子
男子4×400mR 第6位 出口航大、高木龍一、橋木直樹、後藤颯汰
女子砲丸投げ 第3位 里中彩華
第5位 平野鈴葉
女子円盤投げ 第5位 里中彩華
第6位 小島ほのか

*上記、陸上部12名が三重県伊勢市で開催されるインターハイへ出場。

【平成30年度 全九州高等学校体育大会 柔道競技】

女子63kg級 第2位 岡村 美瑛
男子73kg級 第3位 阿比留洋孝

平成30年度 高総体の主な結果

【ソフトテニス男子】団体戦
1回戦 ○五島2-1 佐世保西
2回戦 ●五島0-3 島原

【ソフトテニス女子】団体戦
1回戦 ○五島3-0 長崎西
2回戦 ●五島0-3 島原農業

【バレーボール男子】
1回戦 ○五島2-0 創成館
2回戦 ○五島2-0 佐世保北
3回戦 ●五島0-2 長崎日大

【バレーボール女子】
1回戦 ●五島0-2 長崎日大

【サッカー】
1回戦 ●五島0-3 佐世保工業

【卓球】《男子》団体戦
1回戦 ●五島0-3 川棚

【剣道】
《男子》団体戦
五島○4-1 清峰
五島●0-2 島原中央
1次リーグ敗退

《女子》団体戦
五島○4-1 川棚
五島●1-3 島原中央
五島△1-1 杵岐
予選リーグ敗退

【バドミントン】
《男子》団体戦
1回戦 ○五島3-1 佐世保高専
2回戦 ●五島0-3 長崎工業

《女子》団体戦
1回戦 ○五島3-1 鎮西学院
2回戦 ●五島0-3 長崎女子

【バスケットボール男子】
1回戦 ○五島88-15 九文
2回戦 ●五島53-78 長崎南

【バスケットボール女子】
2回戦 ○五島68-58 佐商
3回戦 ●五島51-70 長商

【柔道】
《男子》団体戦
予選リーグ
○五島5-0 佐世保北
決勝トーナメント
準々決勝○五島4-1 西陵
準決勝 ●五島1-2 長崎南山
(第3位)

《女子》団体戦
予選リーグ
△五島1-1 長崎女子
○五島3-0 諫早農業
代表戦○五島 - 長崎女子
決勝リーグ
準決勝 ○五島2-0 鎮西学院
決勝 ●五島0-1 長崎明誠
(準優勝)

《男子》個人戦
66kg級 錦織礼志郎 第2位
66kg級 木場 涼多 ベスト8
66kg級 長濱恭次郎 ベスト8
73kg級 阿比留洋孝 第2位
81kg級 山本肇二郎 優勝
90kg級 木場 聖樹 第3位
100kg級 熊川拳志郎 第2位

《女子》個人戦
48kg級 清川真伎 第3位
48kg級 出口美緒 第3位
63kg級 岡村美瑛 優勝
63kg級 熊川凜桜 第3位
78kg超級 中島淳希 第3位

*柔道部 優勝した63kg級 岡村美瑛さんと81kg級 山本肇二郎君はインターハイ出場。準優勝の女子団体、優勝した岡村さん、山本君、第2位の66kg級 錦織礼志郎君、73kg級 阿比留洋孝君、100kg級 熊川拳志郎君は、鹿児島県でおこなわれる九州大会へ出場。



【陸上】
《男子》 総合第2位
800m 第6位 宮崎好貴
110mH 第3位 後藤颯汰
第5位 小島一斗
400mH 第1位 後藤 颯汰
(県高校新記録、大会新記録)
第3位 出口航大
5000mW 第4位 谷合晃誠
走幅跳 第6位 田尾竜介
4×100mR 第6位
小島一斗、後藤颯汰、
田尾竜介、川上俊喜
4×400mR 第1位
出口航大、高木龍一、
檜木直樹、後藤颯汰

《女子》 総合第2位
100m 第4位 平田莉子
200m 第5位 平田莉子
100mH 第2位 山口愛音
400mH 第1位 山口愛音
(大会タイ記録)
砲丸投 第1位 里中彩華
第3位 平野鈴葉
第4位 小島ほのか
円盤投 第1位 里中彩華
第2位 小島ほのか
第6位 峰原 舞
ハンマー投げ 第2位 富永真白
4×100mR 第5位
高木里菜、平田莉子、
山口愛音、福元笑美乃
4×400mR 第2位
久智菜美、平田莉子、
高木里菜、山口愛音

*上記、陸上部 男女とも大分県で開催される北九州大会へ出場。

